

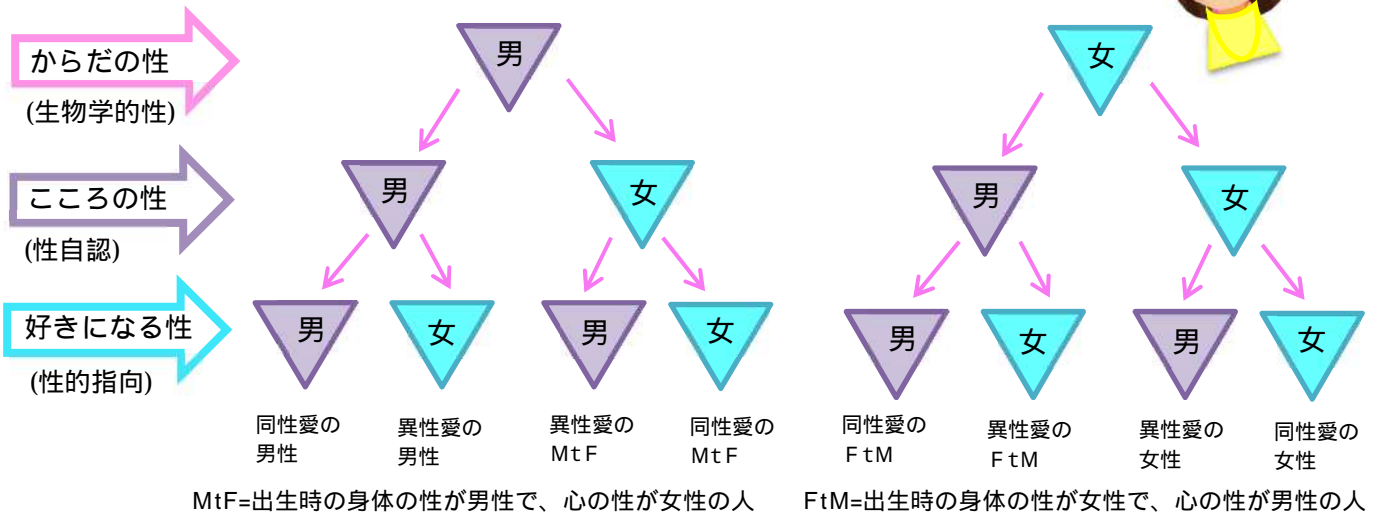


## 性的少数者(セクシュアルマイノリティ)とは??

人間の「性」は、 身体の性(生物学的な性)、 心の性(性の自己意識)、 恋愛や性愛の対象の性などからなります。多くの方は と が同一で が異性であると言えます。しかし、性のあり方は様々です。身体の性と心の性が一致しない性同一性障害や、恋愛や性愛の対象(性的指向)が同性または両性である人、先天的に身体上の性別が不明瞭(性分化疾患)である人などを性的少数者と呼んでいます。



### 《多様な性のあり方》



### 《性的少数者の総称の一つに LGBT があります。LGBT はそれぞれの頭文字をとっています。》

- L = レズビアン(女性同性愛者)：「心の性」が女性で「好きになる性」が女性
- G = ゲイ(男性同性愛者)：「心の性」が男性で「好きになる性」が男性
- B = バイセクシュアル(両性愛者)：「好きになる性」が異性と同性のどちらの場合もある人
- T = トランスジェンダー：「身体の性」と「心の性」が一致しない人

### 《男/女という性のほかにも、実際には中間領域にいる人など、様々な性が存在します。》

#### LGBT 以外にも存在する様々な性の一例

- \* 性分化疾患 / 性染色体や内外性器などから、身体の性が男/女いずれかはっきり区別できない状態を指す医学的診断名。
- \* Xジェンダー / 心の性が男/女に二分できないトランスジェンダー。男と女の間である中性、どちらにも属する両性、どちらにも属さない無性など。
- \* アセクシュアル / いかなる他者も、好きになる性の対象とならない人。

今年 4 月電通総研が全国の約 7 万人 (20~59 歳) に行った調査では、LGBT を含む性的少数者に該当する人は 7.6% でした。性的少数者当事者の学校におけるいじめや不登校、職場における差別や偏見は、人権問題として捉えなければなりません。誰もが性のあり方には様々な形があることを知り、多様な生き方を認め合う社会となることが望まれています。

## 下層化する女性たち

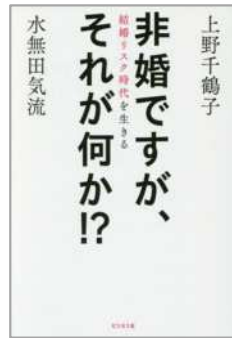
小杉礼子、宮本みち子編著  
勁草書房 2015



若い女性の生活基盤が脆弱になっていて、特に低賃金の不安定就労を続けざるをえない貧困女性たちが増加しているという。貧困女性が増加していく社会は、貧困化する母子世帯の増加をもたらし、低所得で社会的にも孤立する中・高年期の女性の増加にもつながる。

## 非婚ですが、それが何か！？

上野千鶴子、水無田気流著  
ビジネス社 2015



生涯未婚率は上昇の一途を辿り、男性の3人に一人、女性の4人に一人が一生独身の社会になるといわれている。この現実を見つめ直し、旧来の結婚や家族観を越えて幸福になる方法を、団塊おひとり様の上野千鶴子と団塊ジュニア子育て奮闘中の水無田気流が対談し、探究している。

## 新着図書紹介



## 働く女の仕事のルール

有川真由美著  
きずな出版 2015



私たちの将来への不安のいちばんは「貧困」と「孤独」ではないのか。人生において重要なのは「お金」があることより「仕事」があることだと著者はいう。「仕事」を持っていることは枯れることのない「油田」を持っているようなもの。自分の足で歩いて行ける「仕事」を持つことが大事だという。

## 思春期の子のころがわからなくなったときに読む本

渡辺久子著  
カンゼン 2015



思春期は、人生の中でも特別に大きな変化が起こる時期。脳が急激に成長すると共に感情も不安定になりやすい。親から自立したい気持ちとまだまだ親に頼りたい気持ちで揺れる子どもたち。子どもの変化をしっかり受け止め、人生の土台を共に育む覚悟を！

## 同性婚

南和行著  
祥伝社 2015



海外では同性婚を認めている国もあるが日本ではまだ認められていない。弁護士の著者は、平成23年、同じ弁護士の彼と結婚式をあげ、同性カップルとして一緒に暮らしている。全ての人々が自分らしく生きるために、多様な性を当たり前と感じる社会であってほしい。

## テーマで読む1冊

LGBTってなんだろう？

やくしみか  
薬師実芳〔ほか〕著

あなたの身近に生きづらさを抱えた子はいませんか？たとえば、男らしさ・女らしさを押し付けられるのが苦手だなあ、という子。自分が男とも女とも決められなくて、自分はひとりぼっちだと思っている子…。

20人に1人はいるといわれるLGBT。子どもたちに寄り添うための一冊。

(合同出版 2014)





# 時代を拓いた女たち

いぶか やえ  
井深 八重

明治 30 年(1897 年) ~ 平成元年(1989 年)

八重は、「らい病」と呼ばれ、人々から疎まれ社会から見放されたハンセン病患者の看護に、生涯を捧げた女性である。神山(こうやま)復生病院で六十余年看護婦(現在は看護師)を続けた。昭和 32 年日本カトリック看護協会初代会長。昭和 34 年にローマ法王ヨハネ 23 世から「聖十字勲章」授与、昭和 36 年には赤十字国際委員会が「フローレンス・ナイチンゲール記章」を授与している。

明治 30 年、井深彦三郎、テイの長女として台北で生まれる。生家は会津藩家老職をつとめた井深家の流れをくむ名門であり、彦三郎は衆議院議員も務めた。両親は八重が 7 歳の時に離婚してしまい、母とは生き別れとなる(のちに死亡)。家庭を全く顧みなかった彦三郎は八重を自分の兄に預ける。明治学院総理(学院長)であった井深梶之助の元で何不自由なく育てられた八重は、明治 43 年同志社女学校普通学部に入學。その後専門学部英文科(現同志社女子大学)に進み、8 年間の寄宿舎生活を送った。大正 7 年に卒業後、長崎県立長崎高等女学校に英語教師として赴任する。在学中の大正 5 年に、八重は父も喪った。

体の異変を感じたのは、赴任した翌年の大正 8 年である。赤い斑点がでたために病院で診察を受けた八重は「らい病の疑いが濃厚」と診断されるが、当初その診断結果は、本人には内緒だった。伯父たちに

『涙は自分のために流すものではない。  
人のためだけに流しなさい。』

連れられて隔離入院のために神山復生病院に到着し、初めて病名を知らされる。その衝撃は「到底何をもってしても表現できないものでした。何度も命を絶とうと思いました。一生に流す涙を出し尽くしてしまった」と語るほどだった。さらに、縁者が差別されるのを避けるために、「井深八重」を捨てて「堀清子」と名乗った。この時八重は 21 歳。哀れんだ親族が病院の許可を得て、敷地内に小さな一軒家を建ててくれた。この病院で、八重は院長のドルワール・ド・レゼー神父と運命的な出会いをする。レゼー神父は全ての患者に「わが子」と呼びかけ、感染を恐れず、素手で献身的に接した。その人格に心打たれた八重は、のち大正 11 年に誤診だったとわかった後も「許されるなら、ここに留まって働きたい」と申し出るのである。すでにここが帰るべき場所となっていた。促成科のある東京看護婦学校で資格を取り、神山復生病院初の看護婦となる。給料は出ない。看護婦本来の仕事だけでなく、洗濯、炊事、裁縫、草むしりと何でもやった。看護の辛さに逃げ出したくなることもあったというが、91 歳の生涯を閉じるまで、献身的に患者に寄り添った。お墓には八重の人生を象徴するように自筆で「一粒の麦」と記されている。「一粒の麦、地に落ちて死なずば唯一つにて在らん、もし、死なば、多くの果を結ぶべし」。

参考資料：同志社女子大 HP(写真は同大所蔵)、「明治・大正を生きた女 101 人」「静岡おんな 100 年」

## ハンセン病の歴史と神山復生病院

静岡県御殿場にある神山復生病院は、現存する日本最古の私立のハンセン病療養所である。明治 22 年、パリ外国宣教会のテストウィド神父により設立。長い間看護婦はおらず、軽症者が重症者の看護をしていた。自給自足が基本で、音楽や演劇の娯楽も自分たちで作ったという。

ハンセン病はノルウェーのハンセン医師が発見した「らい菌」という細菌による感染症であるが、感染力は非常に弱く遺伝もしない。現在では確実に治癒する病気である。古くは、「日本書紀」や「今昔物語集」にも記述がある。当時、「らい病」は遺伝性で感染力の強い不治の病という俗説が信じられていたため、家族は罹患をひた隠しにし、患者を人目につかない土蔵などに閉じ込めた。あるいは、患者自らが家族に差別が及ぶのを恐れて放浪の旅に出る風習もあったという。特効薬が開発された後も、強制隔離や外出禁止などで患者たちの人権を侵害し苦しめた「らい予防法」は、平成 8 年に廃止された。

井深八重は、遠藤周作著「わたしが・棄てた・女」のモデルと言われている。

参考資料：厚生労働省 HP、神山復生病院 HP



# にゅーすBOX

## マタハラ防止策 義務化へ

厚生労働省は、妊娠や出産を理由に職場での不利益な取り扱い(マタニティ・ハラスメント)の防止策を企業に義務付ける方針を固めた。男女雇用機会均等法と育児・介護休業法を改正し、相談窓口の設置や上司の研修などの具体策を指針で示し、平成29年の実施を目指す。正社員に比べ立場の弱い非正社員を守るため派遣元だけでなく派遣先の企業にも防止策を義務づける。

## 女性起業 相談拠点

経済産業省は、女性の起業を支援するため平成28年に相談拠点を全国10か所に設ける。創業経験者らが実務上の助言を行い、起業を志す人や起業間もない人らが交流する場とする。

## 児童虐待 最多8.9万件

全国の児童相談所が平成26年度に対応した児童虐待は8万8931件(前年比20.5ポイント増)と過去最多を更新。子どもの前で配偶者に暴行する「面前DV」を心理的虐待として、警察から通告される事例も増えている。また、平成25年度に児童虐待による死亡が確認された子どもは69人に上った。児童相談所は虐待の早期発見のため24時間対応の共通ダイヤル「189」を今年7月から導入した。

## 不妊治療助成

東京都は体外受精などの不妊治療の費用助成について、平成28年4月から対象年齢を42歳までと上限を設ける。助成回数も治療開始年齢が39歳以下なら通算6回まで、40~42歳は通算3回までとする。なお、厚生労働省は、男性の不妊治療助成開始と女性の初回不妊治療助成費の増額を検討している。

## 風疹免疫不十分「4割」、若い女性に梅毒増加

平成26年度、都内の女性を対象に千代田区を除く区市町村が実施した風疹の免疫検査で、20歳代で4割、30歳代で3割に十分な免疫がないことがわかった。妊娠初期に感染すると胎児に影響が出る可能性があるため、妊娠希望者は免疫検査を受けるようにと呼びかけている。また、国立感染研究所によると性感染症「梅毒」の患者が若い女性に急増しているという。妊娠中に胎児に感染すると重い障害が残る恐れがあるので予防と早期の治療が大事。

## 練馬 国有地に特養整備

練馬区は、区内で初めて国有地を活用した特別養護老人ホームの整備・運営事業者を公募した。開設は、平成30年度を予定している。区内の特別養護老人ホームは27施設、定員1,864人で23区で最も施設数が多いものの、入所待機者が2,421人(平成27年6月30日現在)いるため、その解消を図る。

## 女性も仕事継続 半数支持

東京都の男女平等参画に関する世論調査によると、育児・介護等にかかわらず女性が職業を持ち続けた方がよいとの回答が52%で5割を超えた。男性が家事・育児を担うことは「子供によい影響を与える」と回答した人は53%。都は今回の調査結果を踏まえて平成29年度に男女平等参画に関する行動計画を改定する。

## 地方議会の女性議員 12%

公益財団法人「市川房枝記念会女性と政治センター」の調べで、今春の統一地方選挙後、全国の地方議会に占める女性議員の割合は、これまで最高の12.1%(前年より1ポイント増)だったことがわかった。内閣府によると国会議員に占める女性の割合(平成26年12月現在)は衆議院9.5%、参議院15.7%。

## 1億総活躍社会実現 緊急対策決定

1億総活躍社会実現に向けた国民会議は「アベノミクス新三本の矢」の緊急対策を決定した。介護・保育サービスの拡充や最低賃金を全国平均で時給千円にするなど。新三本の矢の数値目標は、GDP600兆円、希望出生率1.8、介護離職ゼロの実現。

## 女性局長級官僚 3%達成

政府は、国家公務員の次官・局長級クラスの指定職に占める女性の割合が3%になった(11/1時点)と発表した。第3次男女共同参画基本計画に掲げていた目標を一応達成した。一方で平成32年までに指導的地位の女性の割合を30%にする目標は事実上断念し、分野別に現実的な数値目標を設定しなおした。

## 非正社員 初の4割

厚生労働省の平成26年「就業形態の多様化に関する総合実態調査」でパートや派遣などの非正社員が初めて全労働者の4割を占めた。高齢世代が定年退職し正社員が減るなか、人件費抑制のため非正社員で労働力を補っている実態が浮き彫りになった。

## 男女格差 101位

世界経済フォーラムは、各国のジェンダーギャップ(男女格差)指数を発表した。日本は前年の104位からわずかに上昇したが、主要7か国(G7)の中では最下位だった。

## 中国 一人っ子政策廃止

中国共産党は、人口の爆発を抑えるため昭和54年から始めた「一人っ子政策」を廃止し、2人の子どもを産めるようにすることを決めた。一人っ子政策が世界的にも例のない速度で少子高齢化を引き起こし、経済成長にも悪影響を及ぼすことが意識されたため。

